

# のしごと

— すみだの仕事 —

プレスリリース

4月6日

## 東京・墨田のローカル求人サイトと、福岡・八女のアンテナショップが共同開催 地域の知られざる仕事を知る「墨田と筑後の仕事展」開催 東京・墨田区の東向島珈琲店にて。2018年4月20日より

墨田区の仕事情報を発信する「すみだの仕事」は、福岡県八女市にある「うなぎの寝床」のもんぺの展示販売会を、東京墨田区にある東向島珈琲店で、4月20日から5月7日まで開催します。また、本展示オリジナル商品として、墨田区の町工場やデザイナーのコラボレーションによる、スペシャルなもんぺを製作するほか、墨田と八女の地域の仕事を紹介する写真の展示を合わせて行います。



「地域の小さな声を届ける」をコンセプトに、東京、墨田のローカルな仕事情報を発信する、すみだの仕事が、九州の筑後地方のものづくりを発信するアンテナショップ、うなぎの寝床が開発した「現代風もんぺ」を用いた地域の仕事を紹介する展示、販売会を行います。働く人の作業着でもあるもんぺや、その製作風景、それを着用し働く人々をとらえた写真の展示を通じ、墨田区と筑後地方の仕事や働く人達を知ってもらえるきっかけになればと企画しています。

### ■イベントの見どころ

会場では、うなぎの寝床のもんぺが墨田区で初めて展示され、実際に触って感じていただけます。また、本展に合わせ、墨田区の町工場とデザイナーが、2種類のオリジナルもんぺを開発しました。1つは、向島にある「川合染工場」が持つ、日本で唯一墨田区でしかできない染めの技法、東炊（あずまだき）加工を施した生地のもんぺで、もう1つは、墨田にアトリエを構え、インドのブロックプリントを作る際の廃棄される生地を再利用するブランド「rétela」の生地のもんぺです。かつて誰も見たことのない新しいもんぺをこのイベントで初披露します。



2016年にグッドデザインを受賞した、うなぎの寝床の現代風にアレンジされたもんぺは、農作業着としての機能性に加え、時代に合ったスッキリとしたシルエットで普段使いもできると人気の商品。生地に筑後地方の伝統工芸である久留米緋（くるめがすり）を使うことで、手織りに近い風合いで履き心地が良く丈夫、履き込むほどに味わいが出ます。

また会場では、もんぺの製作風景や、墨田区の様々な職業の方30人にもんぺを着用してもらい働く姿を撮り下ろした写真展示を行います。こちらは「すみだともんぺ展」として、すみだの仕事のSNS上でも同時開催します。

#### ■「墨田と筑後の仕事展」開催概要

日時：2018年4月20日（金）～5月7日（月）

会場：東向島珈琲店（東京都墨田区東向島1-34-7）最寄り駅：東武線「曳舟駅」、京成線「京成曳舟駅」

参加費：無料（飲食店のため、1ドリンクは必ずご注文ください）

主催：すみだの仕事 協力：うなぎの寝床、rétela、だしフォト、アンダンティーノ

サイト：<https://sumidanoshigoto.com/>

#### ■コラボ商品について

##### ①東炊きもんぺ



江戸時代に行われていた釜入れという技法を使った染色方法で、川合染工場の職人が新しい機械には出せない昔ながらの染色機を使い、温度や湿度を調整しながら少しずつ丁寧に染色した後、自然乾燥で仕上げていく。熱セットをしないため、生地にストレスがなく洗ってもほとんど縮まない。人手と手間がかかり効率は良くないが、優しい発色と天然繊維が本来持つ生地の膨らみや、自然な柔らかさを最大限に引き出すことができるのはこの技法だからこそ。独特のシワと他にはないふんわりとした風合いは、もんぺとの相性が抜群。

- ・サイズ：S、M
- ・色：コーデロイ(ライトグレー、ベージュ、ブルー)※一部予約商品  
ヘンプ(ブルーグレー、カーキグリーン)
- ・価格：コーデロイ 14,000円(税別)、ヘンプ 18,000円(税別)

## ②rételaもんぺ



インドで古代から受け継がれるブロックプリント。製造過程で廃棄される布を回収し、リユースしてライフスタイル雑貨へと生まれ変わらせているのが、エシカルブランド『r tela(リテラ)』。ブロックプリントの模様が何重にも塗り重ねられた r telaの生地は、独特の柄と風合いを持つ。二つとして同じものがない珍しさと、機械で計算して作られたものには決して真似できない柄は、かつて見たことのないもんぺです。

- ・サイズ：S、M
- ・色：ターメリックオレンジ／ブロックプリント（フラミンゴ、自転車）
- ・価格：ターメリックオレンジ 11,000円（税別）、ブロックプリント 各13,000円（税別）

## ■コラボ先企業について

### ・うなぎの寝床

うなぎの寝床は、福岡県八女市内にある福岡県南部、筑後地方を中心に商品を取り扱うアンテナショップ。筑後のものづくりの情報発信を行っている。



<http://unagino-nedoko.net>

・川合染工場

1950年創業。墨田区向島にある染工場。都内という立地環境の良さを活かし、イッセイ ミヤケなど多くの有名アパレルブランドの染色を手がけ、その技術の高さはデザイナーから圧倒的な支持を得る。



・rétela (リテラ)

インドの代表的な手仕事「ブロックプリント」をベースにしたライフスタイル雑貨を作る。温かくて、身につけると、心地いい。そんな手仕事から生まれるモノたちを大切に作り、大事に届けています。 <http://retela.tokyo/>



■すみだの仕事とは

「地域の小さな声を届ける」をコンセプトに、2014年に一人の会社員が働きながら個人で立ち上げた、東京・墨田のローカル求人サイト。小さな町工場が今でも数多く残る、都内有数のものづくりの町墨田を拠点に、大手求人サイトには掲載されていないような、地域の仕事を一つ一つ丁寧に取材し、雇用者と求職者を繋ぐ。2018年より「のしごと」プロジェクトをスタートし、墨田区以外の地域での活動も展開中。 <https://sumidanoshigoto.com>

▼本プレスリリースの写真素材は、下記よりダウンロードいただけます。

<https://drive.google.com/drive/folders/1opLJL5hgr2eF2fcZ9roQlunFqN5DMkfu?usp=sharing>

**ご取材や本件に関するお問い合わせ先**

すみだの仕事 [info@sumidanoshigoto.com](mailto:info@sumidanoshigoto.com)